



## 平成 18 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 11 月 7 日

上場会社名 近畿日本ツーリスト株式会社

コード番号:9726 東・大証第1部

(URL http://www.knt.co.jp)

TEL:(03) 3255-6951

代表者 代表取締役社長 太田 孝

問合せ先責任者 執行役員経理部長 遠藤 昭夫

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。

- ② 最近会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無  
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結(新規) — 社(除外) — 社 持分法(新規) — 社(除外) 2社

## 2. 平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業収益		営業利益又は 営業損失(△)		経常利益又は 経常損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	58,659	1.9	△2,709	—	△2,225	—
17年12月期第3四半期	57,576	—	△2,757	—	△2,393	—
(参考)17年12月期	84,521	△9.7	1,960	5.3	2,633	43.8

	四半期純損失(△) 又は当期純利益		1株当たり 四半期純損失(△) 又は当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年12月期第3四半期	△2,354	—	△25.88	—
17年12月期第3四半期	△2,894	—	△34.28	—
(参考)17年12月期	2,007	71.6	23.41	—

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の旅行業界は、国内景気の回復を背景に夏休みのファミリー需要が増加し、海外旅行は中国、アジア、ヨーロッパ方面を中心に好調に推移しましたが、国内旅行は北海道、沖縄などの遠距離商品を除いて伸び悩む結果となりました。

このような状況のもと、当社は「家族で体験」できることをテーマとしたメイト「家ぞぼっく」、ホリデイ「ファミリゾート」の発売や全国各地から出発するチャーター便を利用した海外旅行商品の設定などにより、積極的に夏休みの需要拡大を図りました。その結果、旅行業の海外旅行はホリデイおよび団体旅行のECCの取扱いが前年同期を上回り好調を維持しましたが、国内旅行は前年に実施された愛知万博の反動などもあり、メイトの遠距離商品および学生団体を除いて低調に推移致しました。

また、その他の事業につきましては、損害保険業およびホテル業、タクシー業が好調に推移致しました。

以上の結果、当第3四半期における当社グループの営業収益は58,659百万円、営業損失は2,709百万円、経常損失は2,225百万円となり、当第3四半期において関係会社株式交換益1,002百万円が特別利益に計上されたことにより、四半期純損失は2,354百万円(対前年同期比539百万円の増益)となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	157,037	24,749	14.6	252.58
17年12月期第3四半期	136,163	17,085	12.5	193.47
(参考)17年12月期	140,361	25,151	17.9	276.32

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	2,760	△1,544	△374	54,734
17年12月期第3四半期	△7,879	△94	1,131	45,211
(参考)17年12月期	△1,963	1,602	1,956	53,780

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

(財政状態の変動状況)

当第3四半期の総資産は現金及び預金、売上債権等の増加により1,570億37百万円(前連結会計年度末は1,403億61百万円)となりました。また、純資産は247億49百万円(前連結会計年度末は251億51百万円)となり、この結果、自己資本比率は14.6%(前連結会計年度末は17.9%)となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは未精算旅行券及び仕入債務の増加などにより27億60百万円の増加(前年同期は78億79百万円の減少)、投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産の取得による支出などにより15億44百万円の減少(前年同期は94百万円の減少)、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の減少による影響などにより3億74百万円の減少(前年同期は11億31百万円の増加)となり、この結果、現金及び現金同等物の残高は前年同期に比較して95億22百万円増加し547億34百万円となりました。

## 3. 18年12月期の連結業績予想(18年1月1日～平成18年12月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	86,500	2,500	1,800	19.78

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の連結業績を踏まえ、通期の連結業績予想は平成18年8月30日に公表した予想数値に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

## ○ 添付資料

- (1) (要約)四半期連結貸借対照表
- (2) (要約)四半期連結損益計算書
- (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	前第3四半期 (平成17年9月30日)		当第3四半期 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年12月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流 動 資 産	93,704	68.8	111,942	71.3	96,524	68.8
1 現 金 及 び 預 金	32,271		41,673		35,846	
2 預 け 金	13,000		13,131		18,000	
3 受取手形及び営業未収金	21,442		22,646		20,946	
4 未 収 手 数 料	8,525		9,310		7,599	
5 団 体 前 払 金	10,833		17,354		9,698	
6 そ の 他	7,631		7,827		4,433	
II 固 定 資 産	42,459	31.2	45,094	28.7	43,836	31.2
(1)有形固定資産	8,869		8,641		8,819	
1 建 物	3,284		3,149		3,298	
2 土 地	4,658		4,630		4,660	
3 そ の 他	926		861		859	
(2)無形固定資産	4,046		4,887		4,117	
1 ソフトウェア	2,033		4,405		3,702	
2 ソフトウェア仮勘定	1,864		152		270	
3 そ の 他	148		329		144	
(3)投資その他の資産	29,543		31,565		30,899	
1 投資有価証券	17,867		22,502		21,100	
2 長期貸付金	1,222		584		775	
3 差入保証金	6,935		6,606		6,947	
4 そ の 他	3,518		1,872		2,075	
資 産 合 計	136,163	100.0	157,037	100.0	140,361	100.0
(負債の部)						
I 流 動 負 債	104,809	77.0	118,232	75.3	99,659	71.0
1 短 期 借 入 金	1,017		670		770	
2 営 業 未 払 金	11,796		13,499		13,535	
3 未 払 金	2,486		3,034		4,172	
4 預 り 金	27,476		25,926		23,331	
5 未 精 算 旅 行 券	39,401		47,538		40,473	
6 団 体 前 受 金	16,283		20,800		12,631	
7 そ の 他	6,347		6,762		4,744	
II 固 定 負 債	13,126	9.6	14,055	8.9	14,121	10.1
1 長 期 借 入 金	609		4		5	
2 退 職 給 付 引 当 金	7,747		6,864		7,468	
3 そ の 他	4,768		7,186		6,647	
負 債 合 計	117,936	86.6	132,287	84.2	113,781	81.1
(少数株主持分)						
少 数 株 主 持 分	1,141	0.9	—	—	1,428	1.0

科 目	前第3四半期 (平成17年9月30日)		当第3四半期 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年12月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(資本の部)						
I 資 本 金	7,579		—		7,579	
II 資 本 剰 余 金	3,470		—		3,587	
III 利 益 剰 余 金	352		—		5,252	
IV その他有価証券評価差額金	6,254		—		8,511	
V 為 替 換 算 調 整 勘 定	307		—		336	
VI 自 己 株 式	△878		—		△116	
資 本 合 計	17,085	12.5	—	—	25,151	17.9
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	136,163	100.0	—	—	140,361	100.0
(純資産の部)						
I 株 主 資 本	—	—	13,746	8.8	—	—
1 資 本 金	—		7,579		—	
2 資 本 剰 余 金	—		3,587		—	
3 利 益 剰 余 金	—		2,717		—	
4 自 己 株 式	—		△138		—	
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	9,233	5.9	—	—
1 その他有価証券評価差額金	—		8,383		—	
2 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—		508		—	
3 為 替 換 算 調 整 勘 定	—		341		—	
III 少 数 株 主 持 分	—	—	1,769	1.1	—	—
純 資 産 合 計	—	—	24,749	15.8	—	—
負 債、純 資 産 合 計	—	—	157,037	100.0	—	—

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	前第3四半期 (平成17年1月1日から 平成17年9月30日まで)		当第3四半期 (平成18年1月1日から 平成18年9月30日まで)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
I 営 業 収 益	57,576	100.0	58,659	100.0	84,521	100.0
II 営 業 費 用	60,334	104.8	61,368	104.6	82,561	97.7
営業利益又は営業損失(△)	△2,757	△4.8	△2,709	△4.6	1,960	2.3
III 営 業 外 収 益	494	0.9	575	1.0	973	1.2
IV 営 業 外 費 用	130	0.2	90	0.2	299	0.4
経常利益又は経常損失(△)	△2,393	△4.1	△2,225	△3.8	2,633	3.1
V 特 別 利 益	30	0.0	1,048	1.8	756	0.9
VI 特 別 損 失	60	0.1	109	0.2	348	0.4
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△2,423	△4.2	△1,285	△2.2	3,041	3.6
法人税、住民税及び事業税	430	0.8	610	1.0	1,148	1.3
法人税等調整額	24	0.0	410	0.7	△280	△0.3
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	15	0.0	48	0.1	165	0.2
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	△2,894	△5.0	△2,354	△4.0	2,007	2.4

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	前第3四半期 (平成17年1月1日から 平成17年9月30日まで)	当第3四半期 (平成18年1月1日から 平成18年9月30日まで)	前連結会計年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動による キャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△2,423	△1,285	3,041
2 減 価 償 却 費	985	1,395	1,446
3 退職給付引当金の減少額	△405	△588	△755
4 未 収 手 数 料 及 び 売 上 債 権 の 増 減 額	△1,444	△4,464	1,181
5 未 精 算 旅 行 券 及 び 仕 入 債 務 の 増 減 額	△5,459	6,728	△2,643
6 未 払 金 の 減 少 額	△3,867	△857	△2,202
7 預り金の増減額	2,108	2,334	△2,056
8 団体前受金の増減額	3,038	8,806	△630
9 団体前払金の増加額	△1,390	△7,632	△242
10 法人税等の支払額	△116	△841	△428
11 関係会社株式交換益	—	△1,002	—
12 そ の 他	1,096	167	1,324
営業活動による キャッシュ・フロー	△7,879	2,760	△1,963
II 投資活動による キャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出	△2,095	△1,884	△2,671
2 固定資産の売却による収入	38	87	42
3 国債の償還による収入	2,249	—	2,249
4 投資有価証券の取得 による支出	△914	△259	△873
5 供託金の返還による収入	2,806	497	2,807
6 供託金の支払による支出	△2,588	△308	△596
7 そ の 他	410	322	645
投資活動による キャッシュ・フロー	△94	△1,544	1,602
III 財務活動による キャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純減少額	△5	△170	△318
2 長期借入金の返済 による支出	△58	—	△605
3 自己株式・子会社の所有 する親会社株式増加額	△11	△21	△24
4 配当金の支払額	△161	△181	△164
5 そ の 他	1,368	—	3,069
財務活動による キャッシュ・フロー	1,131	△374	1,956
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額	92	112	225
V 現金及び現金同等物 の増減額	△6,748	953	1,820
VI 現金及び現金同等物 の期首残高	51,960	53,780	51,960
VII 現金及び現金同等物 の期末残高	45,211	54,734	53,780